

会報誌編集委員会から

特集号「新たな価値を生み出す塑性接合技術の最前線」の原稿募集

日本塑性加工学会論文誌「塑性と加工」および会報誌「ぷらすとす」2022年10月号では、標記の特集号を企画しております。

塑性接合は、材料に塑性変形を与えて接合する方法であり、接合エネルギーが少なく、異種材料も接合できることから、近年幅広く適用が進められている技術です。特に異種材料の接合は、部品の軽量化など様々な機能を与え、新たな価値の創出につながる技術として期待されています。本特集号では、多様な視点から塑性接合技術の最新の取り組み事例を紹介する予定です。

つきましては、皆様の最新のご研究、開発の成果を会員の皆様に情報発信したいと考えておりますので、様々な観点から本テーマへの積極的なご投稿を心よりお待ちしております。なお、原稿の採否は論文誌編集委員会、会報誌編集委員会にご一任くださいますようお願い申し上げます。

原稿募集：論文，総説論文，速報論文（論文誌「塑性と加工」に掲載），
技術開発（会報誌「ぷらすとす」に掲載）

申込締切：2021年11月30日（火）

“新たな価値を生み出す塑性接合技術の最前線”と題し、原稿種別，題目，著者名，連絡先，および100字程度の概要をご記入の上，E-mail または FAX にてお申し込みください。

投稿締切：2021年12月24日（金）

【問い合わせ・申込先】日本塑性加工学会（担当：倉田）

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-3-11 Y・S・K ビル 4F

E-mail: kurata@jstp.or.jp

FAX: 03-5733-3730